

山田洋次 × 監修・脚本

前進座特別公演

裏長屋騒動記

うらながやそうどうき

小野文隆 演出

落語「らくだ」「井戸の茶碗」より

ものがたり

紙屑屋の久六は、裏長屋の浪人朴斎とその娘お文に懇願されて、古い仏像を買い付けます。この仏像を藏屋敷の若侍作左衛門に売ったところ、仏像の腹の中から出てきたのは大金五十両！ところが、朴斎も作左衛門も、自分の金ではないから受け取れないと言ひ張り、久六は裏長屋と藏屋敷を、五十両を持たされたまま行つたり来たりで、良心の大ピンチ！

一方、同じ裏長屋の鼻つまみ者「らくだの馬」は、魚屋からまきあげたラグにあたつて死んでしまいます。児貴分の半次は、馬の弔いのためと、久六を巻き込み大家の家に乗り込んで、目を覆う大騒ぎ。そんなある日、作左衛門は藩主綱正に呼び出され……。



× 前進座
山田洋次監督

(一〇七年初演の舞台に寄せて)
見物の時には、舞台の俳優さんと同じ空間で、笑いや喜びを共有して、にぎやかに大声で笑いながらお楽しみください。

松永瑠 秋元辰美 松浦海之介 藤井偉策 黒河内雅子 寺田昌樹 北澤知奈美 江林智施 柳生啓介 益城宏

9月3日(月)より前売開始

前進座と創る江戸の笑い

山田洋次

「僕は本当に笑える楽しい喜劇を前進座が創造してくれるといなあと思います。今、日本人は笑いたいんだけど、気持ちよく笑わせることがほど難しいことはない。それは、笑わせる方が、観客と同じような生きる辛さを共有していないといけないからです。そして、前進座にはその資格があると思うんです。」

(一〇三年四月放送 NHK「芸能百花繚乱—前進座八十年の軌跡」より)

今回初めて、前進座と一緒に舞台を創ることになりました。五年前にお話させていただいた

ことがこのような形で実現でき、長年の前進座との想い出に新しいページが追加され

ることにわくわくしています。どうぞ、ご



またもやぶつかる

武士のプライドと肩屋の良心——

可笑しくてちょっぴり苦い、

江戸の長屋の底抜け大騒動！



2018年10月4日木 - 10日水 大阪日本橋 国立文楽劇場

	10/4	5	6	7	8	9	10
※開場は30分前	木	金	土	日	月	火	水
午前の部 11:00	○	○	○	○	○	○	○
午後の部 3:30			○	貸切			

ご観劇料金(税込)

1等席8,800円

2等席6,300円(19列のみ)

前進座 Tel 06(6212)9600

チケットぴあ Tel 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> Pコード 485-453

カンフェティ Tel 0120-240-540(平日10:00~18:00) <http://confetti-web.com/>

国立文楽劇場 チケット売場(窓口販売のみ)

お問い合わせ 劇団前進座 関西事務所 Tel 06(6212)9600 Fax 06(6212)3939

〒542-0077 大阪市中央区道頓堀1丁目東5-7 劇団前進座道頓堀ビル



地下鉄千日前線・堺筋線・近鉄「日本橋」駅下車7号出口より東へ徒歩1分

国立文楽劇場 Tel 06(6212)2531